

# 身の丈ITの推進

## IT(クラウドサービス)導入により“勘”に頼った店舗運営からの脱却

### ●IT(クラウドサービス)導入前の状況

従来、店舗ではレジは置いておらず電卓と手提げ金庫でレジ業務を処理するという非効率でアナログなやり方でした。そのため毎日集計作業に追われ、遅くまで残ってレジ締め作業をしているスタッフの姿は当たり前になってしまっていました。売上や売れた商品の記録も当然紙伝票にしが残っておらず、店舗運営にとって重要な売上分析や商品分析を行おうとすれば、紙伝票を引っ張り出して一つずつ集計していき…といった膨大な時間をかけてやるわけにもいかず、全て店舗運営者の“勘”で運営している状況でした。

また、店舗集客に役立てようと開業時にFacebookやLINE@などのSNSアカウントを作成していましたが、膨大なレジ締めなどの作業に追われ、SNSに投稿する暇がなく全く活用できていませんでした。

そんな中、2015年に2店舗目を出店することになりました。多店舗運営するとなると今のやり方では難しいと感じ、別店舗の売上などが迅速に把握でき、商品分析や売上分析が出来るようになる必要がありました。その際に大手メーカーの“POSレジ”の導入を検討しましたが、数百万円はする高額な“POSレジ”を導入することに躊躇していました。また、「店舗間で情報共有ができない」、2店舗目は夜メニューを増やし、飲み会にも利用してもらい客単価をあげたいと考え、「クレジットカードの決済をできるようにしたい」など問題が山積みでした。そんな時にクラウドサービスを知りました。MFクラウド会計をはじめとしたクラウドサービスを導入し活用すれば解決できそうだと感じ、導入することにしました。



## ITを使って課題を解決!!

### 非効率でアナログなやり方

#### ●MFクラウド会計導入

ムダな作業が減ったので人的コストや時間コストが削減出来ました。おかげで利益も上がって、売上を上げるための取り組みに時間が割けるようになりました。

### 売上分析、商品分析に取り組み余裕がない

#### ●AIRレジ(タブレット型クラウドPOSレジ)

営業中も売上の確認や何が売れているかといった商品分析をボタンひとつで簡単にできるようになり、今まで手集計するしかなかった客数や客単価の集計作業が自動で行われるようになりました。おかげで閉店後のレジ締めはAIRレジ内の売上データとレジ内の現金が合っているかの確認だけで済むようになり、以前と比べると考えられないほどすぐに終わるようになりました。また、AIRレジ内に売上や売れた商品のデータがどんどん集まっていくので、そのデータを元に新メニューの開発や、仕入のコントロールが出来るようになりました。

### クレジットカードの決済を導入したい

#### ●楽天スマートペイ(モバイル機器を用いたクレジット決済サービス)

クレジットカード決済があることで客単価が上がり、さらに現金の持ち合わせが無い方でも来店してくれるような集客効果も見込めるようになりました。

### 店舗間で情報共有ができない

#### ●Dropbox(クラウド型サーバー)

店舗間での写真や資料などの情報共有に活かすことができるようになりました。

### SNSを活用できていない

#### ●空いた時間を活用

作業負担が減ったことで、新メニューが出来ると空いた時間にSNSを活用して発信することで上手く集客し、売上を伸ばすことができました。

(今回ITを導入した企業)



### 株式会社いっかくカンパニー 代表取締役 広重友成

福岡市西区姪浜2丁目3-5-702号

2013年に定食屋を開業、原材料にこだわったお洒落な定食屋として人気が広がり、2015年10月に2店舗目を、2017年に3店舗目をオープン。定食屋としてのスタイルながら提供する食事は定食の域を超えており、サラリーマンだけでなくその雰囲気も合わせて若い女性の顧客が増えている。



## 導入を支援した 当所専門家の声

MFクラウド会計で売上の記帳作業や経費の多くが自動記帳されることから事務負担が減り、オーナーが考えていた以上の効果を発揮したこともあり、2017年の3店舗目出店にも“Airレジ”を導入し活用しています。クラウドサービスは従来のITツールと比較しても非常に簡単に操作できるものが多く、ITの知識がなくても誰でも使いこなせます。今回の事例はまさにその証明と言えるでしょう。

福岡商工会議所 IT 専門家  
株式会社ワフフリ  
代表取締役 高島卓也氏



## IT導入補助金&クラウド活用セミナー(ご案内)

MFクラウド会計を起点とした複数のクラウドサービスの導入・活用まで、実用的・実践的な段階まで結びつける各種セミナーを開催します!

ご参加  
ください



お問い合わせ/経営支援グループ TEL 092-441-1146